



ファミサポ通信

第2号
発行 2016.10

発行：DD ユニットファミリーサポート

【受託】NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 学生支援・保健管理機構 DDユニット事業推進室
TEL: 03-5803-4173 FAX: 03-5803-0412 e-mail: family-support.ddu@tmd.ac.jp

URL: http://www.tmd.ac.jp/cmn/ddu/project/family_support.html

DD ユニットファミリーサポートの活動の様子をご報告します！

日頃はDD ユニットファミリーサポートの活動にご協力くださり感謝申し上げます。
本年4月にDD ユニットファミリーサポートの活動がスタートしてから、半年が経ちました。

「私の子育て支援活動について」

今年の1月末に「女性研究者の子育て支援に参加してみませんか？」と保育サービス講習会の案内を受け取った私は、子育て経験がないので心配でしたが、受講対象が「20歳以上の健康で子どもが好きな方」とあったので、意を決して受講し、3月には修了証書を手にすることが出来ました。

思いがけず早く4月8日に事前打ち合わせが有り、多少の不安を覚えました。しっかりした事前打ち合わせを受け、不安なく翌週からスムーズな支援活動がスタートしました。

受け持ちのお子さんは4月に小学校に入学し、学校・育成室・塾・提供会員の私等と、環境が変化し、少し緊張した様子でしたが、現在は生活のリズムにも慣れたように感じられ、信頼関係も構築しつつあります。

サポート中は顔色、ご機嫌、トイレ、道路脇の動植物、信号、車等、目と耳で見守っています。(今のところヒヤリ・ハットはなしです。)子どもは直球で質問してくるので、直球及び変化球で対応しています。

今後も健康に気を付け、緊張感を持って楽しく、子育て支援を続けていきたいと思っています。これからもDD ユニットファミリーサポートの皆様のお力添えをお願い申し上げます。

提供会員 M.K さん



仕事で諦めなくてはいけなかった子どもの習い事もおかげさまで続けることができ大変感謝しております。子どもはとても懐いて、通塾の道すがらに街のことや植物のことなど教えてもらえるのも楽しみのようです。

REI ちゃんママより

↑ DD ユニット事業推進室で
依頼会員さんのご家族と提供会員さんが来て下さいました。お子さんの声で部屋がぱっと明るくなりました。



保育支援活動のある日は、私達アドバイザーも皆さまのお顔を思い浮かべながら過ごしております。お一人でお子さんを保育することは、責任感と不安な気持ちも大きいと思いますが、事務局も会員の皆様にサポートして参りますので、どうぞゆったりと、楽しく保育に携わって頂ければうれしく存じます。

提供会員第2期生が誕生しました

【保育サービス講習会】第2期（平成28年7月5日～7月29日までの7日間（全30時間））が開催されました。提供会員第2期生として18名の方が登録されました。大学の保護者の方、地元でチラシやポスターを見て、友人のface bookを見て、きっかけは様々ですが、「働くお母さんのお手伝いをしたい！子どもと関わるためにしっかり学びたい！」という熱い気持ちで集まった受講生でした。今後の活動を支えてくれる頼もしいメンバーです。受講生の感想と様子を紹介します。

7回の講習会の授業内容は本当に充実した内容ばかりで、保育というものを改めて考える上で大いに役立ちました。講義の中身もただ理論を展開するだけでなく様々な事例に基づいた具体的な話が多かったため、より充実感がありました。しかも各講義の合間に、子どもの遊びや普通救命講習などのテーマも取り上げていただいたため、受講する側も飽きずに集中して学ぶことが出来ました。本当にありがとうございました。



シンプルな遊びは工夫や想像が広がり、ワクワク感が久しぶりに実感できました。



自分の子育て中と変わっている事が沢山あって勉強になりました。

保育に関する様々な観点から学ぶことができ、大変有意義な時間となりました。



実際に子どもと関わる際に必要な知識・経験を得られたと思います。



とても楽しくてあっという間に終わってしまいました。スキルアップが楽しみです。

修了式

全科目修了者には平井 DD ユニット事業推進室長から修了証が授与されました。
おめでとうございます！
皆さんから一言ずつ今後の抱負を伺いました。



スキルアップ研修会を開催しました

スキルアップ研修会では、提供会員さんが実際の保育の場で困ったこと等をグループワーク形式で話合うことにより、事故を未然に防ぐための対応についてブラッシュアップしていくことを目的としています。

テーマ：「安全で安心できる預かりのために」

講師：女子医大・東京医大ファミリーサポート室 コーディネーター 村田 律子氏

講義の前半は、保育支援中の「善管注意義務」について学び、預かる側のすべきこと、心構えについて改めて話し合いました。後半は、ヒヤリ・ハット事例について、様々な状況を想定しながら、考えられる対処法について、意見を出し合いました。

委任契約は、当事者の信頼関係に基づき成立するので、受任者は、「委任の本来の主旨に従った善良な管理者の注意をもって、委任事務を処理する義務を負うこと（善管注意義務）」が課せられていること、また、委任契約には、有償・無償ありますが、無償であっても、善管注意義務の程度は低くならないことも併せて学びました。

再度資料をお読みになり、理解を深めて頂ければ幸いです。

<参加者のアンケート>より

- 保育サービス講習会で学んだ事を再確認することが出来、大変役立つ会だった。事前打ち合わせの時の確認事項や、事故発生時の対応の仕方など、勉強になった。
- 具体的な事例に基づいて、考えを巡らせ深めていった。分かりやすく楽しく学べた。また民法の話などもして頂きスッキリ理解できた。活動を始めた方の話も聞けて、参考になった。
- 病児保育にあたって大切なことを再確認できた。

第3期生

保育サービス講習会受講生募集中

お知り合いをお誘いください！
一緒に活動する仲間を増やしましょう！

●平成29年1月～開始 日程表

月日	時間	内容
1月16日(月)	13:00～	受付 テキスト代 2,500円
	13:30～14:20	開講式 オリエンテーション
	14:30～16:30	保育の心
1月18日(水)	9:30～12:30	心の発達と保育者のかかわり
	13:30～15:30	障がいのある子の預かりについて
1月27日(金)	9:30～12:30	子どもの遊び
	13:30～15:30	子どもの暮らしとケア
2月1日(水)	10:00～12:00	身体の発達と病気
	13:00～16:00	小児看護の基礎知識
2月3日(金)	13:30～16:30	普通救命講習
2月9日(木)	9:30～12:00	事故と安全
	13:00～16:00	子どもの栄養と食生活
2月13日(月)	13:00～15:30	保育サービスを提供するために
	15:40～16:30	修了式・修了証授与



まず、一人一人が考えています



発表し合います



みんなで話し合います

平成28年9月27日(火) 13:30～16:30

東京医科歯科大学1号館西歯学科演習室1・2にて

参加者：提供会員 15名



●活動件数の推移

2016年4月から保育支援開始

活動内容	2016年10月現在	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
1 保育園・幼稚園の登園前の預かりと送り								
2 保育園・幼稚園の送り								
3 保育園・幼稚園の迎え								
4 保育園・幼稚園の迎えと帰宅後の預かり							6	6
5 保育園等の入所前の預かり			1	2	1	2	4	10
6 登校前の預かりと送り								
7 子どもの習い事・塾等の送迎		3	3	4	6		6	22
8 学校の送り								
9 学校の迎え								
10 下校後の預かり								
11 学校から学童保育への送り								
12 学童保育の迎え								
13 学童保育から帰宅後の預かり								
14 保育園・幼稚園・学校等のお休み時の預かり			1			1	1	3
15 保護者の臨時的就労の場合の預かり								
16 保護者の学会・研修会参加時の預かり			1					1
17 保護者の外出時（冠婚葬祭・リフレッシュ等）の預かり								
18 他の子どもの学校行事・通院時の預かり								
19 保護者の病気時の預かり（出産前後等も含む）				1				1
20 病児・病後児				1		1		2
21 その他				1				1
合計		3	6	9	7	4	17	46



●会員数

提供会員	30名
依頼会員	21名
会員合計	51名

2016年10月現在

DDユニットファミリーサポートのご案内



〒113-8510 文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 学生支援・保健管理機構
DDユニット事業推進室 e-mail: family-support.ddu@tmd.ac.jp

受付時間 月～金 9:00～17:00

TEL: 03-5803-4173 FAX: 03-5803-0412 終日受付

**外出中・休日・時間外は留守番電話になっていますので、メッセージを残してください。
特に援助依頼した場合は、留守番電話で構いませんので必ず事前の報告をお願いします。**

<編集後記> みんなの愛ですくすく育つ子どもたち

私が子育てしている頃とは社会の変化が大きく、近隣の方々の見守りや良い意味でのおせっかいがない現在の保護者の方々の子育ては、インターネットなどの育児情報に左右されることが多くなっているように感じます。子どもたちは一人一人全く違う存在ですから、これらの情報はヒントになっても正解であるとは限りません。このDDユニットファミリーサポート保育サービス講習会を受講された提供会員の皆様は、それぞれの子育て経験の上に最新の研修を30時間終了された事でしっかりと依頼会員の皆様にとって頼れる存在でしょう。そしてお子さんにとっては、保護者とは違った目線で愛情をもって自分に接してくれる（このような関係を経験できることはとても恵まれた良いこと）貴重な大人だと思います。どうぞ依頼会員の皆様は安心して時にはご自身のリフレッシュとしてもファミリーサポートをご利用ください。

私は最近『ぐりとぐら』を書かれた、中川李枝子さんが2015年に出版された『子どもはみんな問題児』という本を読みました。どの子も素晴らしい宝。そして子育て中のお母さんがまぶしいほど輝いていることが書かれていました。わが子が私の膝を必要としていた時に、この本に出合えたらどんなに元気が出たのにと感じました。

アドバイザーとしてのしく皆様を支えたいと思っています。よろしくお祈りします。

DDユニットファミリーサポート サブアドバイザー 池田 いづみ

